

6月の休館日

8日(月) 15日(月) 21日(日) 22日(月) 29日(月)

浪江 in 福島ライブラリー きぼう
(仮設浪江図書館)

TEL・FAX 024(573)4295

E namielib@gmail.com

〒960-0241 福島市笹谷字片目清水30-8

◆貸出冊数 1人5冊まで ◆利用時間 9時~17時
※お気軽にご利用ください。



みんなの図書館

読んでみませんか



「請戸小学校物語 大平山をこえて」

団塊のノープレス・オプリージ
2015

あの日、その大津波は浪江町請戸地区をも襲いました。そんな中、請戸小学校に残っていた子どもたちは、1人の犠牲者も出すことなく大平山へ約2kmの道のりを避難することができました。この絵本はその避難の物語を描いたものです。



「福島原発、裁かれないでいいのか」

古川元晴、船山泰範/著
朝日新聞出版2015

法律は国民の安全を守るためにある。だとしたら、福島原発事故を「裁けない」とするワケはなにか？ 裁かれないでいいのか。このまま終わらせていいのか。原発事故の矛盾を考える。



「鹿の王 上・下」

上橋菜穂子/著 角川書店2014
(2015年 本屋大賞受賞！)

故郷を守るため、人々を救うため、大自然の中で繰り広げられるドラマの中で感じられる生きることの大事さ、命の尊さ。感動のエンターテインメント・ファンタジーです。

子育てサロンを開催します

未就学児とその保護者を対象に、子育てサロン「のびのびテラス」を開催します。

二本松市の読書ボランティア・児童図書研究グループ「トトロ」の皆さんによる読み聞かせや折り紙遊びの時間もあります。読み聞かせやおはなし、戸外遊びの時間を楽しみませんか？

▷日時 6月29日(月) 10時~11時30分

▷場所 浪江町立津島小学校
(二本松市下川崎字三島台1番地 旧下川崎小学校内)

▷内容 10時~10時45分

「トトロ」による読み聞かせ
10時45分~11時30分 お話しタイム
小学校の校庭で戸外遊びも楽しめます。

▷申込み方法

6月19日(金)までに電話でお申込みください。

▷申込み先

教育委員会事務局子育て支援係 TEL 0243(62)0170

かしまに集まっ会

双葉郡から避難している方々のサロン(交流会)を開催しています。

▷日程 6月15日(月)、7月13日(月)、8月17日(月)
9月7日(月)、10月19日(月)、11月16日(月)
12月21日(月)、1月25日(月)、2月15日(月)

▷時間 10時~11時30分(受付:9時40分~)

▷場所 南相馬市鹿島保健センター
(南相馬市鹿島区西町3丁目2)

▷内容 おしゃべり、軽体操、健康相談(血圧測定)

▷対象 南相馬市・相馬市・新地町などに避難している方

▷問い合わせ

南相馬市健康づくり課
原町保健センター TEL 0244(23)3680
相馬広域こころのケアセンターなごみ
南相馬事務所 TEL 0244(26)9353

食中毒にご注意ください

気温が上がり湿気が多くなる季節は、細菌性食中毒が増加します。

食中毒は、その原因となる細菌やウイルスが食べ物について体内に入ることによって発生します。

食中毒を防ぐために、細菌などを食べ物に「つけない」、食べ物についた細菌を「増やさない」、「やっつける」という3つの原則を守りましょう。

★食中毒予防の3原則★

1 食中毒菌を「つけない」

手洗いを徹底しましょう(調理前、生の肉・魚・卵を取り扱う前後、トイレの後など)。
調理器具はよく洗い、清潔に保ちましょう。

2 食中毒菌を「増やさない」

肉や魚などの生鮮食品は、購入後できるだけ早く冷蔵庫に入れましょう。
冷蔵庫に入れても細菌はゆっくりと増殖しますので、早めに食べることも大切です。

3 食中毒菌を「やっつける」

加熱はしっかりと、食品の中心部まで火を通しましょう。目安は、中心部の温度が75℃で1分以上加熱です。

保健だより



健康保険課健康係 TEL 0243(62)0168

おくりたい 未来の自分に きれいな歯

6月4日~10日は「歯と口の健康週間」です。
20本以上の自分の歯があれば、ほとんどの食べ物をかみくだくことができ、おいしく食べることができます。

80歳になっても20本以上自分の歯を残すために、ていねいな歯みがきをこころがけ、年に1~2回は歯科健診を受けましょう。



広げよう ママ友の輪

今月の かもめっ子クラブ

- ◆いわき市◆ 6月9日(火) 10時~
いわき産業創造館(ラトブ6階)
- ◆南相馬市◆ 6月25日(木) 10時~
高平生涯学習センター
- ◆郡山市◆ 6月30日(火) 10時~
郡山市音楽文化交流館
ミュージカルがくと館

ゆったり子育てアドバイス

平成22年度まで実施していたブックスタートを6月から再開します。

ブックスタートとは

ブックスタートは、すべての赤ちゃんのまわりで楽しくあたたかいひとときがもたれることを願い、一人ひとりの赤ちゃんに絵本を開く楽しい体験といっしょに絵本を手渡す活動です。

※NPOブックスタートWebサイトより

▷対象者 平成27年4月1日以降に生まれたお子さん

配布方法

- 県内に避難している方…赤ちゃん訪問時にお渡しします。
- 県外に避難している方…出生を確認後、郵送します。
※4・5月に生まれたお子さんは、全員6月以降に郵送します。

だっこや添い寝などのスキンシップと一緒に、心のこもった声で絵本を読んであげると、赤ちゃんにとって何よりも幸せな時間になることでしよう。子育ては大変なことも多いと思いますが、絵本を読んであげることで赤ちゃんがいる幸せを大人が感じてください。

今回は、ブックスタートでお送りする絵本を紹介します。

【ぎゅっ 作・絵:ジェズ・オールバラ】

おさんぼしていたジョジョくん、みんなが「ぎゅっ」としているのをみてママがこいしくなりました。

「ママー！」
どうぶつたちのしあわせそうなかお!
おもわず、ぎゅっ
としたくなる絵本
です。



子育てに関する悩みは、教育委員会事務局子育て支援係へ TEL 0243(62)0170